

【重点分野－3】連合「なんでも労働相談ホットライン」（☎0120-154-052）
2021年4月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,230件の相談が寄せられ、昨年の1,966件より736件の減少であった。年代別では、2020年5月より連続して40代、50代が半数以上を占めている。
- 業種別では、「医療、福祉」が5カ月連続の1位となり、202件（24.2%）であり、先月と比較して3.2ポイント増。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」（209件・17.0%）が最も多く、「雇用契約・就業規則」（139件・11.3%）、「解雇・退職強要・契約打切」（126件・10.2%）と続いた。
- 具体的な相談では、外国籍の方から、「パワハラを受けあらぬ罪を着せられた、アウトティングをされた」といった相談や、「体調不良で休み、コロナに感染はしていないと診断されたが、発熱の際は休むように言われているのに、公休を振り替えるか欠勤扱いになると言われた。」といった相談が寄せられた。

		2021年			2020年		
集計対象期間		4月1日～4月30日			4月1日～4月30日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,230			1,966		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	598	48.6%	男性	897	45.6%	
	女性	631	51.3%	女性	1,066	54.2%	
	その他	1	0.1%	その他	3	0.2%	
年代 (不明除く)	10代	9	1.2%	10代	11	1.0%	
	20代	89	11.8%	20代	127	12.0%	
	30代	151	19.9%	30代	223	21.1%	
	40代	209	27.6%	40代	257	24.4%	
	50代	203	26.8%	50代	291	27.6%	
	60代	71	9.4%	60代	114	10.8%	
	70代	25	3.3%	70代	32	3.0%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	620	50.4%	正社員	789	40.2%	
	パートタイマー	203	16.5%	パートタイマー	385	19.6%	
	アルバイト	57	4.6%	アルバイト	156	7.9%	
	契約社員	108	8.8%	契約社員	172	8.8%	
	臨時・非常勤職員	10	0.8%	臨時・非常勤職員	35	1.8%	
	嘱託社員(再雇用含)	19	1.5%	嘱託社員(再雇用含)	20	1.0%	
	派遣社員	80	6.5%	派遣社員	160	8.1%	
	その他	133	10.8%	その他	247	12.6%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療、福祉	202	24.2%	サービス業(他に分類されないもの)	250	21.7%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	147	17.6%	医療、福祉	172	14.9%
	3位	製造業	110	13.2%	製造業	154	13.4%
	4位	卸売・小売業	87	10.4%	飲食店、宿泊業	125	10.9%
	5位	運輸業	66	7.9%	卸売・小売業	118	10.2%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	209	17.0%	休業補償	265	13.5%
	2位	雇用契約・就業規則	139	11.3%	解雇・退職強要・契約打切	230	11.7%
	3位	解雇・退職強要・契約打切	126	10.2%	パワハラ・嫌がらせ	155	7.9%
	4位	退職手続	94	7.6%	雇用契約・就業規則	147	7.5%
	5位	年次有給休暇	53	4.3%	年次有給休暇	77	3.9%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	16	1.6%	新聞・雑誌	115	6.9%	
	ラジオ・テレビ	11	1.1%	ラジオ・テレビ	61	3.6%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	43	4.4%	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	84	5.0%	
	ホームページ	666	67.5%	ホームページ	1068	63.8%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	16	1.6%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	16	1.0%	
	紹介	93	9.4%	紹介	155	9.3%	
	その他	141	14.3%	その他	174	10.4%	

【参考】2021年4月 連合本部 インターネット労働相談受付件数89件(2020年4月:302件)